

目で楽しみ、耳で実感する快適さ
アートな吸音パネル | サウンドマイルド「ArT」が新登場
～音の響きを吸収！個性溢れるワークスペースで、会話を聞き取りやすく～

野原ホールディングス株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：野原弘輔)は、空間に“ここだけ”の個性と会話が聞き取りやすい快適な音環境を実現する吸音パネル サウンドマイルド「ArT (アート)」を2019年7月より本格発売いたします。

サウンドマイルド「ArT」は、目に見えないためにあまり重視されてこなかった「音」問題を解決するとともに、「他にない新しさ・一点物」を求める最近の内装材に対するニーズに応え、新たにデザインの自由度をアップさせました。コミュニケーション促進のために「見える化」されたオフィス空間等を音とデザインから最適化し、より一層、働く人の活発なコミュニケーションをサポートします。



働き方改革が進むオフィスは、スタイリッシュで個性的、かつ well-being な空間に

働き方改革がスタートし生産性の向上のために、新しい働き方(フリーアドレスやテレワーク等)、新しいオフィス環境が求められています。そして、オフィス内の仕切りをなくしたオープンスペースでのディスカッション、見える化のためのガラス張りの会議室設でのテレビ会議、課題解決をするクリエイティブなミーティングの開催が増えています。

しかし、コミュニケーション活性化のための環境づくりをしたにもかかわらず、働きだしたらなぜか頭が痛くなる、会話が聞き取りにくい、との声も上がっています。

実は、その原因は「音の響き」です。例えば、仕切りがない空間やガラス張りの個室空間は、音が吸収されることなく多方向に反射するので、反響音(エコー)や残響音(もとの音とエコーと一緒に残る)を引き起こします。



サウンドマイルド「ArT」は、**声の余分な響きを吸収**するので、新しいオフィス空間が求められている中で対策が見落とされがちな音環境問題を解決できます。音が反射しやすいガラス張りのオフィスでも、反響音や残響音を吸収することで会話もクリアに聞こえます。さらに、**オフィスデザインに合う色や柄をカスタマイズ**して作ることができます。既存の壁に後付けができるので、オフィス移転、レイアウト変更後でも、働く人の環境を目と耳からサポートし、快適なオフィス環境を提供します。

<イノベーションにも音環境は重要>

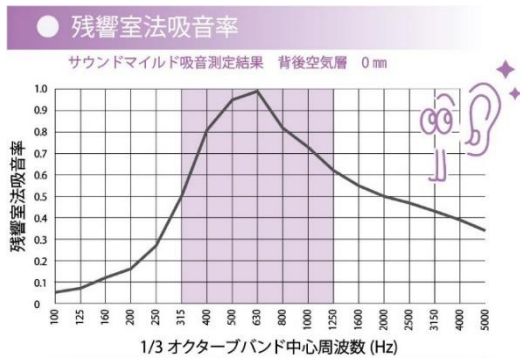
イノベーションは、リラックスした環境で、何気ないFace to Faceの会話でのインスピレーションがきっかけで生まれやすいともわれています。柔軟な働き方が増えているからこそ、Face to Faceの空間とストレスの少ない円滑なツーウェイコミュニケーションを大切にしたい。サウンドマイルド「ArT」は、スタイリッシュで個性的、well-beingな空間づくりをサポートします。

目で楽しみ、耳で実感するサウンドマイルド「ArT」の4つの特長

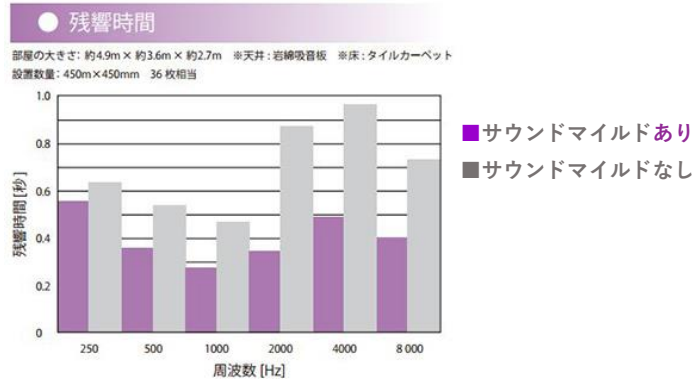
サウンドマイルド「ArT」は、声をすっきり聞き取りやすくするこれまでの「サウンドマイルド」のすぐれた吸音性を損ねることなく、表面に高品質のグラフィック加工技術を活かした自由度の高いデザイン表現ができる、これまでにない表情豊かな吸音パネルです。

【特長】

1. 表面に空いたピンホールと芯材のグラスウールによる抜群の吸音効果で、音の響きすぎや壁に反射する音のエコーを軽減し、ストレスの少ない音環境をつくることができます。
 - ①声の主成分である500Hzを中心とした中音域の音吸収に優れているので、個室内の声の反響を軽くし声の明瞭度を向上させます。
 - ②500Hz以上の音の残響時間を約半分に減少できるので、余計な声の響きが少なくなり、声の聞き取りやすさがアップします。

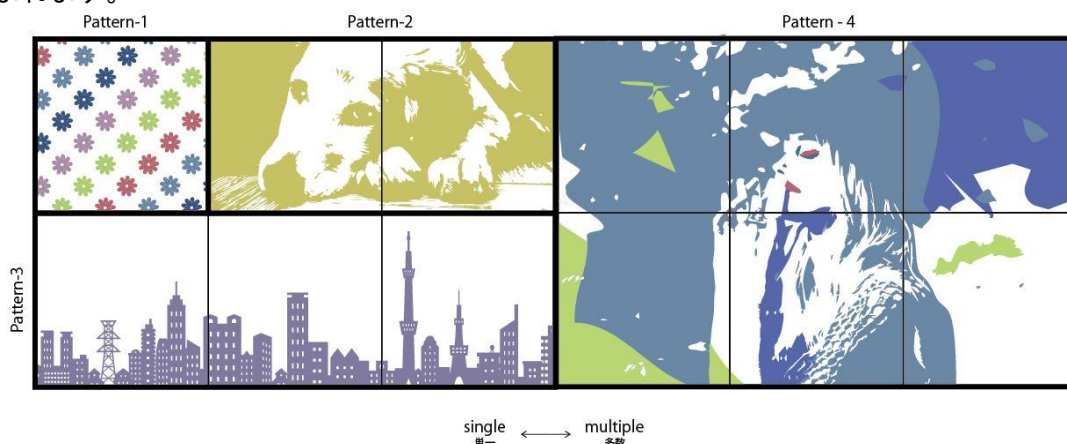


【解説】残響室法吸音率とは、残響室を用いて実測した吸音率のこと。吸音率の値が大きいほど、音をよく吸収することを意味します。



【解説】会話では残響時間が短い方が聞きやすさにつながると言われています。

2. マグネットによる施工で着脱が可能なので部屋の移動・再利用も可能でメンテナンスも簡単です。既存の壁への後付けもできるので、オフィス移転、レイアウト変更後の音環境改善をサポートします。
3. パネルを連続させることで幅広いデザイン対応が可能で、音のコントロールとともに空間に豊かな表情が生まれます。



4. 受注生産で小ロットから製造可能です。インクジェットプリントは、屋外的大型看板等を長きにわたり手掛けている野原グループのキャル株式会社にて行いますので、細かい色校正後の本刷もできます。印刷をしてからのパネル化になるので、小口面まで印刷が行き届いており、パネルとしても完成度の高い仕上がりにできます。

【使用シーン】

オフィス、教育施設(学校、保育所や幼稚園)、医療施設(受付待合エリアなど)、商業施設、工場等

【吸音効果を体感できる無料貸出制度】

実際に設置する前に、印刷前のサウンドマイルド「ArT」をトライアル設置し、吸音効果を体感できます。期間は10日間前後、無料です。

【価格】

下表を参考に、設置予定の空間の面積や内装から、有効な設置範囲面積を算出後、価格が決まります。

基本	
450 mm×450 mm	¥43,000(2枚単位)
900 mm×900 mm	¥60,000
印刷調整費	¥15,000(1回の製造につき)
オプション	
サンプル印刷(フィルムのみ) 1200 mm×1000 mm	¥18,000

【注意事項】

- ・ 厳密な柄合わせはできかねます。多少のズレが生じる場合がございますので予めご了承ください。
- ・ 擦れから色落ちする場合がございます。
- ・ 直射日光が当たる場所での保管は色あせの原因となります。

GSカンパニーについて

モノからコトへ、そしてトキへと刻々と変化する消費者ニーズに応じ進化する商業施設。

GSカンパニーは、将来的には独立した事業会社になることを目指した野原ホールディングスの新規事業として2015年より事業化、2017年にカンパニーとして本格稼働しました。

GSカンパニーでは、これまでに培った総合建材商社としてのノウハウを活かした多様な流通チャネルでの材料供給に加え、総合受注までを視野に入れた工事機能の拡充とオリジナル商品の開発・デザイン・設計に関する提案などビジネスモデルの創造・構築に挑戦しています。

野原ホールディングス株式会社について

2017年、創立70年を迎えた野原グループは、これまで建設業界を中心に建材や鉄鋼関連およびセメントなどの建設資材、道路交通標識などの販売・施工を通して、事業を拡大するとともに、時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら成長してきました。

近年は、「Innovation」・「Digitalization」・「Globalization」をキーワードにユニークな事業の創出を目標に掲げております。プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や建設情報のデジタル化を目指す新会社「BIMobject Japan 株式会社」、グッドデザイン賞受賞商品のみを販売する国内初のデザインショップ「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」、特別な思いと時間をシェアする場所「レンタルキッチンスペース Patia」、新しい表現を模索する人たちのための、自由な発想に寄り添う壁紙ブランド「Wh0」など、新規事業を展開しています。

【会社概要】

野原ホールディングス株式会社

本社：東京都新宿区新宿 1-1-11

設立：2017年1月5日

資本金：4億8,000万円

代表取締役社長：野原 弘輔

▼会社ホームページ

<https://www.nohara-inc.co.jp>



【サウンドマイルド「ArT」の問合せ先】

野原ホールディングス株式会社

CS カンパニー(担当：永楽)

TEL：03-3355-4261 / FAX：03-3355-4262

【本リリースに関する問い合わせ先】

野原ホールディングス株式会社

社長室(担当：齋藤、中島)

e-mail：nhrpreso@nohara-inc.co.jp / TEL：03-6328-1576